

## 第1回いわき市保幼小連携協議会議事録

### 1. 開催日時

平成29年12月27日（水） 午前10時45分から午後12時00分

### 2. 開催場所

いわき市文化センター 1階 大講義室

### 3. 出席者

#### (1) いわき市保幼小連携協議会委員（11名のうち11名出席）

齋藤政子委員、鈴木美枝子委員、宮内隆光委員、新妻英昭委員、後藤幸一委員、上野由美子委員、吉村昭一郎委員、安島久恵委員、高萩有子委員、柳沼広美委員、本田和弘委員

#### (2) 事務局（10名）

こどもみらい部： 山田次長兼総合調整担当

こども支援課： 志賀課長、中村主幹兼課長補佐、野崎保育・教育係長、雨澤指導保育技師、阿部指導教諭、鯨岡主査、草野主事

学校教育課： 菅野管理主事

子育てサポートセンター： 永山次長

### 4. 議事

#### (1) 会議の運営等について

#### (2) いわき市の現状について

#### (3) いわき市保幼小連携プログラムの策定について

#### (4) 関連事業について

#### (5) その他

### 5. 委員紹介及び事務局員紹介

委員が名簿順に一人ずつ自己紹介したのち、事務局員も一人ずつ自己紹介した。

### 6. 設置要綱説明

資料1「いわき市保幼小連携協議会設置要綱」に基づいて説明した。

## 7. 会長・副会長の選任

発言者	発言内容
A委員	事務局案があれば提案願いたい。
事務局	<p>事務局からの案としては、会長は、本協議会の議論の取りまとめを行う重要な役割を担うことから、日野市教育委員会とともに保幼小連携事業に取り組んだ実績のある明星大学教授の 齋藤政子（さいとう まさこ）委員に、お引き受けいただきたい。</p> <p>また、いわき市における保幼小連携の推進という、本協議会の設置趣旨からすれば、保育・教育施設からの意見も大変重要なものであることから、副会長は、福島県保育協議会いわき支部長の 宮内 隆光（みやうち たかみつ）委員と、いわき市私立幼稚園協会理事長の新妻 英昭（にいつま ひであき）委員のお二人を考えている。</p> <p>また、お二人は、「市社会福祉審議会の児童福祉専門分科会委員」として活動している実績があり、市内の保育・教育事情にも精通し、経験も豊富であることから、お引き受けいただきたい。</p>
全委員	異議なし。
事務局	<p>それでは、本協議会の会長として、齋藤委員に、副会長として、宮内委員、新妻委員にそれぞれ御就任いただくこととする。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p>

以上、「いわき市保幼小連携協議会設置要綱」第5条に基づき当該委員の互選にて、会長に齋藤政子委員、副会長に宮内隆光委員、新妻英昭委員を選出した。

## 8. 案件

### (1) 会議の運営等について（資料3）

発言者	発言内容
会長	「会議の公開について」事務局からの説明を求める。
事務局	資料3に基づき説明（こども支援課：志賀課長）

	<p>保幼小連携の推進にあたっては、保育・教育に関わる関係者が共通理解のもと、相互に連携・協力しながら、一体となって取り組むことが大切である。こうした観点から、当協議会での議論を公開することは差し支えないと考える。</p> <p>なお、一部、個人情報に関する事項や市の政策決定上重要な事項と判断されるもの以外については「原則として公開する」と考えている。</p> <p>また、議事録を市のホームページでも公表することについても、会議の公開と同様の考え方から、差し支えないものと考えている。</p>
会長	<p>説明内容に対し、何か意見・質問があれば発言願いたい。</p> <p>特にないようなので、当協議会の会議は原則として公開すること、議事録についても原則公開することとし、市のホームページに掲載することとする。</p> <p>次に、「議事録の作成について」事務局からの説明を求める。</p>
事務局	<p>会議資料に基づき説明（こども支援課：志賀課長）</p> <p>議事録の作成については、議事に直接関係する発言、又は説明内容のみを記録し、委員名を記録しない「要点筆記方式」で作成することとしたい。</p> <p>また、「会議録の署名等について」は、当協議会の会議録については、委員2名に確認、署名をお願いしたい。</p> <p>なお、署名人は、会長以外の委員に順番に担当願いたい。</p>
会長	<p>説明内容に対し、何か意見・質問があれば発言願いたい。</p> <p>特にないようなので、名簿順により、会議録の署名人をお願いする。</p> <p>第1回会議の会議録については、鈴木(すずき) 委員と宮内(みやうち) 副会長に署名人をお願いする。</p>

(2) いわき市の現状について (資料4)

発言者	発言内容
会長	「いわき市の現状について」事務局からの説明を求める。

事務局	資料4に基づき説明（こども支援課：志賀課長）
会長	説明内容に対し、何か意見・質問があれば発言願いたい。
B委員	資料で、児童は0～18歳未満となっているが、本協議会において「児童期」は何歳までと定義するか。
事務局	小学1年生までと考える。

(3) いわき市保幼小連携プログラムの策定について（資料5）

発言者	発言内容
会長	「いわき市保幼小連携プログラムの策定について」事務局からの説明を求める。
事務局	資料5に基づき説明（こども支援課：志賀課長）
会長	説明内容に対し、何か意見・質問があれば発言願いたい。
C委員	保幼小連携プログラム策定アドバイザーはどのような人物を想定しているか。
事務局	現時点でまだ決定ではないが、日野市において、齋藤会長とともに、公立、私立の垣根を越えた保幼小連携の関係づくりに尽力されている明星大学の井上准教授にお願いしたいと考えている。

(4) 関連事業について（資料6）

発言者	発言内容
会長	「関連事業について」事務局からの説明を求める。
事務局	会議資料6に基づき説明（こども支援課：志賀課長）
会長	説明内容に対し、何か意見・質問があれば発言願いたい。
A委員	保幼小連携一日保育実施事業について、平成29年度の実施期

	間が7月～8月に集中している理由は何か。また、参加小学校の1年生のクラスは何クラスあるか。
事務局	<p>実施期間が7月～8月に集中している理由については、小学校の夏季休暇を利用して小学校の先生に参加してもらったためである。</p> <p>クラスの数については、資料の1番から順に、大浦小：1クラス、四倉小：2クラス、御厩小：2クラス、宮小：1クラス、泉小：6クラス、湯本一小：2クラス、中央台北小2：クラス、菊田小：3クラス、好間一小：2クラス、小玉小から田人小までそれぞれ1クラスである。</p>
A委員	<p>保育所（園）からの子どもの受け入れ先である小学校区の1年生のクラス数と同じくらいの先生に現場を見てもらいたいと思っているため、実施状況を把握したくて質問した。</p> <p>実施の時期については、現場の業務があるため難しいかもしれないが、現行の7月～8月よりも2学期の後半であればより小学校入学時の姿に近い様子を見ることができないのではないかと考える。また、学習発表会や運動会などで保育所（園）や幼稚園の先生が小学校に見学に行くなど、相互に交流して連携していく方法もあると考える。</p>
D委員	<p>平成28年度にモデル事業を実施した保育所（園）、小学校では、事業を契機に運動会やヤングアメリカンズという授業に保育所（園）の子どもを招待するなど、自然に交流が図られている。</p> <p>平成29年度に参加した他の小学校でも交流が積み重なっていくことを期待する。</p>
A委員	<p>連携・交流が自然と行われていくことがコミュニティとして重要であると考えます。協議会の机上のみで議論するのではなく、現場に目を向けていく必要がある。</p>
事務局	貴重な意見として受け止める。

(5) その他

発言者	発言内容
会長	「その他」について事務局で何かあれば発言願いたい。
事務局	第2回会議の日程について、2月2日（金）午後を提案（こども支援課：志賀課長）
会長	事務局の提案に対し、何か意見・質問があれば発言願いたい。
C委員	金曜日は他の会議等も入るため、第3回会議以降は避けてもらいたい。
事務局	配慮させていただく。
会長	その他、特になければ、以上で本日の議事のすべてを終了する。以上をもって、私の本日の議長の任を解かせていただく。皆様の御協力ありがとうございました。